

稲盛和夫元会長は過去の発言 に責任をもってください！

JAL 稲盛会長（当時）の記者会見での発言
（165名解雇直後の2011年2月）

「裁判になっているが、きっと将来そういう方々に何らかの形でお返し
することができるかと思っている」

JALは人手不足の今こそ、解雇した 165名を職場に戻せ！

JALでは2010年末に165名の解雇が強行されて以降、究極の人手不足です。
現場からは毎日悲鳴が聞こえてきます。希望を失い退職する人があとを絶ちません。ベテ
ランのパイロットとCA（キャビンアテンダント）165名を職場に戻せば、人手不足問
題は前進します。

★ パイロットもキャビンアテンダントも足りません。

経営は人手不足を乗り切るために昨年秋から一人あたりの労働時
間を長くしました。その後、病人が増え続けています。

★ パイロットの職場では・・・

2010年の解雇強行以降、300名のパイロットが自主退職して
います。

人手不足で勤務が過密になり、健康上の問題が出てきています。

★ キャビンアテンダントの職場では・・・

飛行機を降りて救急車で運ばれるCA、ロッカールームで倒れるC
A・・・乗務中乗務前後に倒れるCAがあとを絶ちません。10月以
降報告されているだけで5件です。

★ 安全運行にベテランは不可欠です。

稲盛和夫JAL名誉顧問は今こそ解雇した165名を職場に戻すべきです。

